

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	福岡県魅力の創出と地域活性化の拠点となる公園づくり事業											
計画の期間	平成29年度 ～ 令和03年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	福岡県											
計画の目標	<p>福岡県においては、県民1人当たりの都市公園面積が目標である10㎡に到っていない。特に筑後広域生活圏は県内の生活圏の中でも県民1人当たりの都市公園面積が最も少ない。このような状況の中、新たな観光資源として筑後広域公園内に九州芸文館ができ、平成23年に九州新幹線、平成28年にはホークスペースボールパーク筑後が公園に隣接して開業し、周辺や筑後地域の観光地、温泉地などの観光資源と一体となった広域観光連携による地域活性化が期待されている。一方で、大規模国際スポーツ大会等を契機としたスポーツの振興による地域活性化も期待されている。</p> <p>また、既設の都市公園において、社会情勢の変化や公園利用者のニーズが多様化するなかで、施設老朽化等により公園の持つポテンシャルを十分に活かし切れていない現状にある。</p> <p>そこで、新たな観光地となるとともにスポーツ振興の拠点となる都市公園の整備を行い、魅力の創出と地域活性化の拠点となる都市公園を目指す。さらに、多くの方が安全で快適に利用でき、都市環境の形成や魅力ある地域づくりに寄与する都市公園を目指す。</p>											
全体事業費 (百万円)	合計 (A+B+C+D)	3,271	A	3,186	B	0	C	85	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	2.59 %

番号	計画の成果目標 (定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H29当初)	(H31末)	(H33末)
1	筑後広域生活圏における県民1人あたりの都市公園面積の割合の増加 筑後広域生活圏における県民1人あたりの都市公園面積の割合を629㎡/100人から659㎡/100人以上に増やす。	629㎡/100人	㎡/100人	659㎡/100人
2	筑後広域公園の有料施設利用人数の増加 筑後広域公園の年間の有料施設利用人数を約22.8万人から約30.8万人以上に増やす。	23万人	万人	31万人

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	—	—	都市公園事業（筑後広域公園）	公園整備 118.2ha	筑後市・みやま市	■	■	■	■	■	3,136	2.02	—		
	A12-002	公園	一般	福岡県	直接	福岡県	—	—	都市公園事業（西公園）	公園再整備 17.0ha	福岡市					■	50		—		
											小計						3,186				
											合計						3,186				

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接							H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	C12-001	施設整備	一般	福岡県	直接	福岡県	—	—	案内板等設置	案内情報サイン板設置・誘導 看板設置	筑後市・みやま 市	■					80	—	
		都市公園事業（筑後広域公園）（A1）と併せて案内板等を設置することで、多くの方が快適に利用できる公園づくりに寄与する。																	
	C12-002	施設整備	一般	福岡県	直接	福岡県	—	—	防犯用監視カメラ設置	防犯用監視カメラ設置	筑後市・みやま 市	■					5	—	
		都市公園事業（筑後広域公園）（A1）と併せて防犯用監視カメラを設置することで、多くの方が安全に利用できる公園づくりに寄与する。																	
										小計						85			
										合計						85			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制  
福岡県建築都市部公園街路課で実施

事後評価の実施時期

令和6年1月

公表の方法

県ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

・筑後広域生活圏における県民1人あたりの都市公園面積の割合がH29当初の6.29㎡/人からR3末時点で7.79㎡/人（目標値：6.59㎡/人）となった。  
・筑後広域公園内の年間の有料施設利用者数がH29当初の約22.8万人からR3末時点で約24.3万人（目標値：約30.8万人）となった。ただし、これはコロナ禍による影響が大きくR4は約35.7万人であった。

定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

引き続き、都市公園の整備及び既存公園の施設の改築・維持管理を推進し魅力ある公園づくりを実施する。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	659㎡/100人
	最終実績値	779㎡/100人
筑後圏における県民1人あたりの都市公園面積の割合		
供用面積が増え事業効果が発揮されたため。		
2	最終目標値	31万人
	最終実績値	24万人
年間の有料施設利用者数		
コロナ禍の影響があり利用者数が伸びなかった。※R4は357,747人		